

## 生活習慣病管理部

平成 29 年度は、糖尿病に関する医療安全対策とチーム医療推進に取り組んだ。糖尿病に関する医療安全対策として、患者には医療廃棄物の廃棄方法の協力依頼、スタッフには医療廃棄物の安全な取り扱いの啓発とポスター掲示やラウンド活動を行うことで、医療廃棄物による針刺し事故ゼロ件を達成できた。チーム医療の推進としては、多職種カンファランス（107 件）、インスリン初期導入患者における薬剤師・看護師と連携した療養指導（80 件）を実施することができた。

糖尿病センターのスタッフは医師、専属看護師 1 名、兼任：管理栄養士 11 名、理学療法士 7 名、検査技士 2 名、薬剤師 6 名、視能訓練士 1 名、歯科衛生士 3 名、病棟外来看護師 16 名であり、日本糖尿病学会認定専門医 6 名（内指導医 4 名）、糖尿病療養指導士 16 名で運営している。

＜糖尿病センター業務内容を以下に示す＞

### A. 【糖尿病患者リスト作成】

通院中糖尿病患者管理個人票を作成した場合に「丸糖」登録とし、平成 29 年度末の丸糖登録数 11,435 名、通院数 1,940 名（投薬あり）、新患登録患者数は 744 名。

### B. 【小児糖尿病外来】

小児糖尿病外来は月 1 回 水曜日の 16:30 から行い、通院しやすい環境を配慮している。

### C. 【外来患者対象糖尿病教室の企画・運営】

・糖尿病教室入門編は 14:00～16:00 に南館 1 階 MGH ホールで開催し、平成 29 年度参加者延べ 92 名。

・糖尿病教室基礎コース（年 4 回シリーズ）は 14:00～16:00 に南館 1 階 MGH ホールで開催し、平成 29 年度春参加者延べ 154 名。

・特別講演は春、秋の年 2 回 14:00～15:30 に南館 1 階 MGH ホールで開催し、平成 29 年度参加者延べ 76 名。

### 【入院患者対象糖尿病教室の企画・運営】

毎週水、金に南館 7 階病棟デイルーム 1 ヶ月 1 サイクル 13:00～14:00 に開催し、平成 29 年度 98 回開催、参加者延べ 718 名。

### 【糖尿病教室実習会の企画・運営】

#### 調理実習会

「みんなで作ろう！ボリューム満点トマトカレー」

#### 運動実習会

「松波大運動会 チームの仲間と汗を流そう」

#### 野外実習会

「豊川稲荷とちくわつくり体験・直虎ドラマ館 さかな家物産店」

#### 特別講演

春 平成 29 年度 5 月 6 日（土）参加者 41 名。  
『糖尿病と心臓疾患について』

松波総合病院 心臓疾患センター長

上野勝己先生

秋 平成 29 年度 11 月 11 日（土）参加者 34 名。

『老いは病か？』

～糖尿病と共に百寿を目指す～

松波総合病院 臨床検査部長

岐阜大学医学部附属病院名誉教授

安田圭吾先生

### D. 【個別型糖尿病療養指導入院 2 週間コース】

2 週間の入院で、専門スタッフによる集中的な個別型糖尿病教育を行う。平成 29 年度の受講者は 34 名。内 5 割が連携医からの紹介患者。（紹介元医療機関 15 施設）

### E. 【生活習慣病セミナー】

院内・院外スタッフ向けの勉強会で、連携医のスタッフとの間の交流を深め、強固な連携関係を築くことを目標としている。

平成 29 年度 2 回開催。

第 28 回 平成 29 年 10 月 28 日（土）

14:00～17:15 参加数 22 名

『糖尿病と合併症』

松波総合病院 副院長

林 慎先生

『患者さんの足を守るフットケア』

慢性疾患専門看護師 糖尿病看護認定看護師

山田吉子看護師

第 29 回 平成 29 年 11 月 25 日（土）

14:00～17:15 参加数 18 名

『糖尿病とがん』

松波総合病院 総合内科

高橋佳大先生

『がん化学療法と糖尿病』

がん化学療法認定看護師

野々垣智子看護師

### F. 【糖尿病透析予防指導、企画・運営】

平成 24 年度から開始した「糖尿病透析予防指導」を継続している患者は検査値の改善が得られると共に、意識・知識・実行度が高まっていることから糖尿病合併症発症予防や進行防止に繋がっている。平成 29 年度までの導入患者延べ人数は 86 名。

G. 【糖尿病地域連携パス (GP-012)】

「糖尿病地域連携パス (GP-012)」は各部門のスタッフ連携を持ち円滑に稼働できるようになった。平成 29 年度実施数 2 名。

H. 【院外患者関連施設との接触、交渉、連携】

【コ・メディカル連携セミナー】

連携医院の先生方だけでなく各施設のスタッフと当院のスタッフが密な連携関係を築き、ご紹介いただく患者さんがより安心できる環境を整えることを目指している。

i. 【糖尿病患者友の会 (松友会) 事務局運営】

「松友会」は平成 8 年に設立、平成 29 年度会員数 105 名。

j. 【糖尿病医療関連加算算定数】

糖尿病透析予防指導 (207 件)	75,600 点
フットケア外来 (61 件)	10,370 点
インスリン初期導入加算 (142 件)	71,000 点
持続血糖測定器加算 (リブレ Pro)	129 件 171,699 点

<その他>

1. 発表実績

第 23 回 岐阜県糖尿病セミナー (2017.8)

「運転時低血糖予防指導への取り組み【第 2 報】」  
石黒玲子、山田吉子、立川淳子、堀弘美、前田朋子、林慎

第 91 回 日本糖尿病学会中部地方会 (2017.10)

「SAP 療法導入における療養支援のあり方」  
山田吉子、山田梨絵、小園典子、木村信子、林慎

第 91 回 日本糖尿病学会中部地方会 (2017.10)

「糖尿病薬剤師外来実施による外来糖尿病患者の実態調査」

奈良由里絵、重田和也、羽根田幸奈、市川綾華、久根美優、黒宮浩嗣、松本利恵、野田孝夫、山田吉子、林慎

第 30 回 岐阜県病院協会医学会 (2017.10)

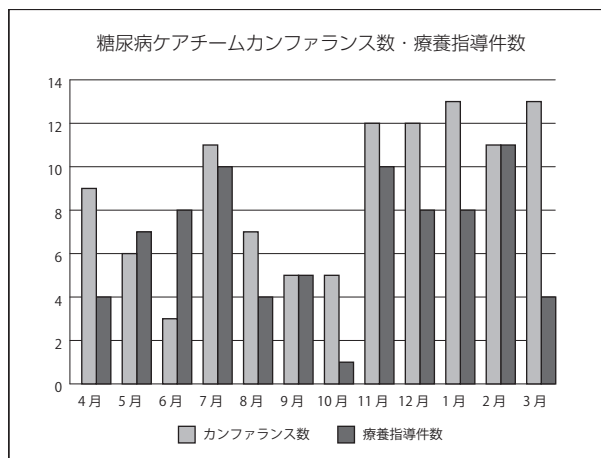
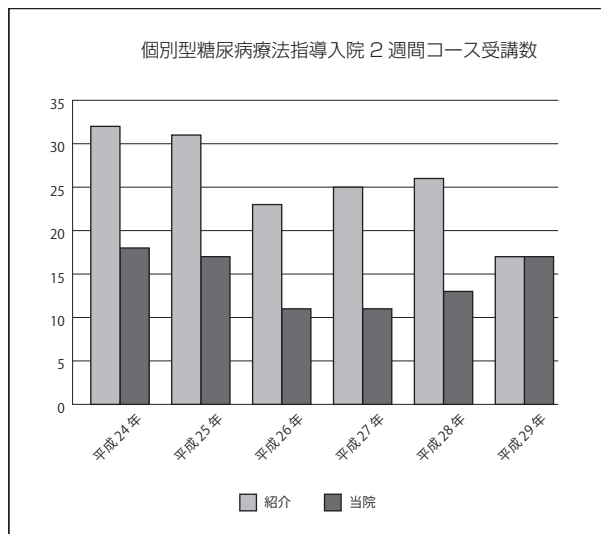
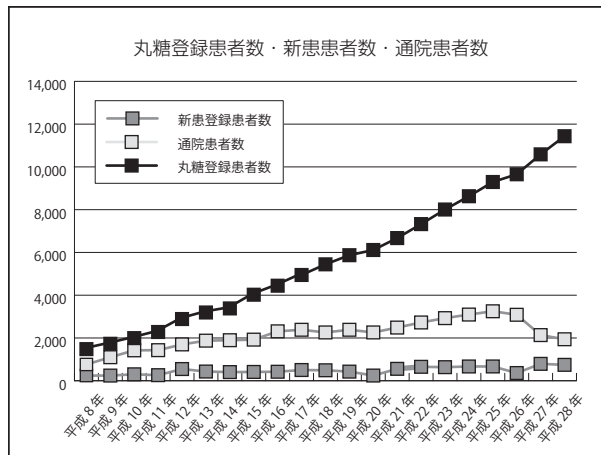
「糖尿病神経スクリーニングと自覚症状との関連性」

小川ひとみ、森本剛史、青木幹根、後藤幸雄、山田吉子、林慎

第 30 回 岐阜県病院協会医学会 (2017.10)

「糖尿病薬剤師外来の取り組みについて」

市川綾華、奈良由里絵、重田和也、羽根田幸奈、久根美優、黒宮浩嗣、松本利恵、野田孝夫、山田吉子、林慎



〔文責：山田吉子〕